

プログラム名	2026 年度「新聞検定」(読売新聞、読売 KODOMO 新聞)		
団体名	読売新聞東京本社 新聞検定事務局		区分 教 他 (検定試験)
対象者	小 中 高	対象分野 学校 学外	

プログラムのねらい	
知識や記憶量だけを試すテストと異なり、実際に新聞を読みながら答える形式の検定です。新聞や長い文章の読解力向上のきっかけになることを目指しています。	
プログラムの内容	必要コマ数 1 コマ
新聞検定は①新聞から情報を正しく読み解く力②視野を広げてものを見る力③自分の考えを正しく伝える力——の、3つの「力」の向上を目指して、2015 年に始まった検定試験です。知識や記憶量だけを試すテストと異なり、実際に読売新聞または読売 KODOMO 新聞を読みながら答える形式の検定です (新聞検定 HP < https://www.shimbun-kentei.com/ >)。 無料で受検できるうえ、学校やクラス単位での「団体受検」も受け付けています。 例年 10 月の第一土曜日に実施しており、2026 年度もそのころに実施の予定で準備を進めています (日程の正式発表は 4 月末ごろ)。 なお、検定は年に一回ですが、検定で腕試しをしたあとは、読売新聞のウェブサイト「読売新聞オンライン」で無料公開している「ウィークリー学習シート」< https://www.yomiuri.co.jp/kodomo/sheet/ > で新聞を取り入れた学習を続けることができます (読売 KODOMO 新聞のみ)。 2025 年 4 月に実施された「全国学力テスト」でも、中学国語の記述式問題の正答率が 25.6%に留まるという結果が出ています。国語に限らず、「読解力」は全ての教科の基礎にもなります。2024 年度と同テストでも「新聞をよく読む子供が学力が高い傾向にある」ことが明らかになっています。 子供の学力向上に活かせる身近な教材「新聞」。それを読むきっかけになる検定試験をどうか、ご利用ください。	
令和 5・6 年度実績	☑小学校 ☑中学校 ☑高校 □特別支援学校 ☑その他 (団体情報欄参照) 令和 5 年度実績 (都内) 校 (回) 令和 6 年度実績 (都内) 校 (回)
	☑教科 () □道徳 □総合的な学習の時間 □特別活動 (クラブ活動、生徒会活動等) ☑教育課程外 (放課後子供教室、夏休み等の長期休業期間等) □教員対象研修 □PTA 等保護者対象研修 □学童クラブ・児童館等のイベント □その他 ()

支援活動の概要紹介	
当部署ではほかに「防犯セミナー」も実施しており、多くの学校に好評をいただいています。	
対応可能な時期	その他 例年実績では 10 月第一土曜日に実施 (正式発表は 4 月末ごろ)
	必要経費 無料
その他 会場・定員・必要備品 などについて	個人受検は新聞検定 HP に公開される会場から選んで受検できます。 団体受検は原則として学校の施設を使い、先生が試験監督を務めて在學生に受検してもらいます。 【参考】2024 年度受検者数 : 「読売 KODOMO 新聞検定」(小学生) 14,034 人、「読売新聞検定」(中学生以上) 8,274 人 2023 年度受検者数 : 「読売 KODOMO 新聞検定」(小学生) 13,892 人、「読売新聞検定」(中学生以上) 8,483 人
連絡先	部署名・担当者 新聞検定事務局 (読売新聞東京本社 販売局 販売企画調査部内)
	プログラム紹介 WEB https://www.shimbun-kentei.com/
	電話 03-3216-8936
	e-mail info@shimbun-kentei.com